



梅二小だより

R5

6月

No.3

校長 竹花 正徳

<http://www.adachi.ed.jp/adauni/>

5月8日より、新型コロナウイルス感染症が5類になり、学校での教育活動にも広がりがもてるようになりました。

中休み・昼休みには、校庭で元気よく遊んでいる梅二小が学校の子供たちを見ていて、うれしく思います。本校では、教員も子供たちと一緒に校庭に出て活動しています。過日、離任式がありました。久しぶりに対面で行うことができました。そのとき、子供が贈った言葉の中に「先生と休み時間に一緒に追いかけてっこをしたことが楽しかった」と言うことがありました。コロナ禍の中でも、子供との繋がりを大事にし、教室の中の授業や活動だけでなく、休み時間や放課後も工夫して取り組んできたことが、子供たちにも伝わっているのだと感じた瞬間でした。

5月末には、皆さんの応援に囲まれ盛大に運動会を開催することができました。各学年の先生の指導の下、限られた時間数の中で練習を重ねてきました。低学年の時に算数で学習したサクランボを使って数を分ける、基本的な面積の学習をしたときに、階段のような形の面積を求めるときに長方形や正方形に分けて面積を求めた経験があると思います。算数の考え方を使い、走るときも「スタート」「走り方」「ゴール」等に分けて考えて練習する等、運動会の短距離走にも算数の学習が生かされ、繋がっているのではないのでしょうか。

学校で学んだことを、いろいろな場面で繋げ、生活や学びで生かしている梅二の子供たちを応援していただけるようお願いいたします。

離任式

教務主任

4月28日（金）に離任式があり、この春梅島第二小学校を去られた先生方がいらっしゃいました。4年ぶりに体育館で実施することができ、2～6年生が一堂に会しました。各学年の代表児童が作文を読み上げ、花束をお渡しして、感謝の気持ちを伝えました。それぞれの先生方からいただいたお話にはみんなが笑顔になり、最後のメッセージを真剣に受けとめている様子でした。そして最後に、校歌と「離任式の歌」を贈りました。児童の精一杯の歌声には、思わず胸が熱くなりました。「友達」の歌とともに、退場の際、去られた先生方と児童一人一人がハイタッチする姿は、共に過ごした梅二小での時間を惜しんでいるようでした。心温まる大変素敵な会になりました。

5月12日（金）の2時間目に梅二っ子班の顔合わせがありました。1年生から6年生がそれぞれの班の教室に集まり、自己紹介やアイスブレイキングをして、仲を深めました。6年生は、班長を中心に、この日において準備をしました。最高学年として、全学年の友達を楽しめるよう準備をする姿がとても頼もしかったです。

また、顔合わせの後には、梅二っ子タイムを行いました。学年問わず、仲良く遊ぶ姿が見られました。今後も、梅二っ子タイムや梅二っ子祭りなど、縦割り班での活動があります。学年を超えて、仲を深めていけるよう、見守ってまいります。